

知ってる? おかやまの森のこと

VOL.6 人と木の相性はぴったり!

昔から、木材は人の暮らしに欠かせないものでした。家や家具をはじめ食器や楽器、おもちゃなど、さまざまな用途として、今でもいろいろな場面で使われています。

他の素材と比べて、軽くて丈夫、肌触りが良い、熱が伝わりにくい、加工しやすいといった優れた特性を

うまく活かしながら、暮らしを豊かにしてきたのです。

人は、木を見たり、触れたりすることで「落ち着く」「温かみがある」など、なんとなく安らぎを感じます。「イ(にんべん)」に木と書いて“休まる”となるように、人と木はとても相性が良いのでしょう。



県産の木材や木製品を見たり触れたりできる催しは多くの来場者で賑わいます



岡山県マスコット ももち

全国的には人工林にスギが多いのに対し、岡山県内ではヒノキが最も多く、素材(丸太)生産量は日本一。美しい光沢や特有の芳香、高い耐久性などの優れた材質と、西日本有数の木材加工拠点としての技術力により、販路は国内外へ広がっています。

おかやま森づくり県民税は、岡山の森林を守り育てるために活用されています。

おかやま森づくり県民税

検索

岡山県農林水産部林政課